

## 第17回山梨県ジュニアアイスホッケーサマー大会要項

1. 主 旨 山梨県内のアイスホッケージュニアの競技力の向上と互いの親睦を深めることを通じ、未来に無限の可能性を持つ青少年の健全な心身の育成を図るとともに、冬季オリンピック種目であるアイスホッケーに対する理解と関心を高める機会とする。
2. 主 催 山梨県アイスホッケー連盟
3. 主 管 山梨県アイスホッケー連盟
4. 協 力 参加各チーム並びに、山梨県アイスホッケー連盟所属チーム
5. 後 援
6. 期 日 平成29年 8月 5日(土)～ 8月 6日(日)
7. 会 場 甲府市小瀬スポーツ公園 小瀬アイスアリーナ
8. 参 加 資 小学生 低学年チーム : 小学3年生以下とする。※1  
小学生 高学年チーム : 小学4年生 ～ 小学6年生とする。※2  
中学生チーム : 中学1年生 ～ 中学3年生とする。※3  
○平成29年度 公益財団法人日本アイスホッケー連盟に登録している競技者とする。  
○資格外で参加希望の場合は、ご確認下さい。  
○未就学児参加の場合には、チーム及び保護者の参加承諾書を提出してください。  
※1:参加チームの責任において、未就学児の参加を可とする  
※2:参加チームの責任において、各高学年チームに、3年生の補充を可とする。  
※3:参加チームの責任において、各中学生チームに6年生の補充を可とする。
9. 参加チーム 小学生 低学年チーム 4チーム  
小学生 高学年チーム 4チーム  
中学生チーム 4チーム  
\*山梨県内のチームが規定数に達しない場合は、県外チームの参加を認める
10. 競 技 方  
【小学生低学年】(1)競技方法は、クロスアイスによる3on3のリーグ戦とする。  
(2)ブルーパックおよび特製ゴール(IIHF指定サイズ)を使用する。  
(3)3on3の1シフトで出場できる選手は、GK1名とプレーヤー3名とする。  
(4)3on3は1分毎にブザーを鳴らし、その都度メンバー交代を行う。  
メンバー交代の時は、プレーヤーは全員交代し、都度フェイスオフを行う。  
(5)3on3試合時間:ロス込み15分、インターバル4分、練習時間3分、第3ピリオドまで行い、クロクリンク2試合を同時進行で行う。  
ペナルティーの場合は、ペナルティーを受けた選手にPSの権利を与える。  
その選手が負傷等で、PSを行えない場合、氷上にいた選手が代行できる。  
(6)3on3のレフェリーは一人制とする。  
(7)3on3では、アイシング、オフサイドはない。  
(8)3on3では、ショットにより、リンク内にあるボードから故意にパックを出した場合は、アウトオブバウンズのペナルティとする。  
(9)第3ピリオド終了後同点の場合、延長戦及びGWSは行わない。  
(10)勝チームに勝ち点3、引き分けの場合勝ち点1を与える。  
①勝点が多いチームを上位とする。  
②勝ち点が同点の場合、得失点差の多いチームを上位とする。  
③得失点差が同点の場合、総得点の多いチームを上位とする。  
④総得点が同点の場合、直接対戦での勝利チームを上位とする。  
\* 同順位の際は順位を決めることが必要な場合に限り、大会本部にて協議し決定いたします。

- 【小学生高学年】
- (1) 競技方法は、フルリンク試合でのリーグ戦とする。
  - (2) 試合時間: 正味15分, インターバル3分, 練習時間5分, ペナルティー正味2分  
第3ピリオドは、残り時間が有る場合においても試合終了予定時間で終了とする。  
ただし、第3ピリオド開始から試合終了予定時間が15分以下の場合は、15分経過で終了とする。
  - (3) 第3ピリオド終了後同点の場合、延長戦及びGWSは行わない。
  - (4) 勝ちチームに勝ち点3、引き分けの場合勝ち点1を与える。
    - ① 勝点が多いチームを上位とする。
    - ② 勝ち点が同点の場合、得失点差の多いチームを上位とする。
    - ③ 得失点差が同点の場合、総得点の多いチームを上位とする。
    - ④ 総得点が同点の場合、直接対戦での勝利チームを上位とする。
- \* 同順位の際は順位を決めることが必要な場合に限り、大会本部にて協議し決定いたします。

- 【中学生】
- (1) 競技方法は、フルリンク試合でのリーグ戦とする。
  - (2) 試合時間: 正味15分, インターバル3分, 練習時間5分, ペナルティー正味2分  
第3ピリオドは、残り時間が有る場合においても試合終了予定時間で終了とする。  
ただし、第3ピリオド開始から試合終了予定時間が15分以下の場合は、15分経過で終了とする。
  - (3) 第3ピリオド終了後同点の場合、延長戦及びGWSは行わない。
  - (4) 勝ちチームに勝ち点3、引き分けの場合勝ち点1を与える。
    - ① 勝点が多いチームを上位とする。
    - ② 勝ち点が同点の場合、得失点差の多いチームを上位とする。
    - ③ 得失点差が同点の場合、総得点の多いチームを上位とする。
    - ④ 総得点が同点の場合、直接対戦での勝利チームを上位とする。
- \* 同順位の際は順位を決めることが必要な場合に限り、大会本部にて協議し決定いたします。

- 【各学年共通】
- (1) 選手は必ずネックガードおよびマウスガードを着用し、ベンチ内にいるときもヘルメットを着用する。
  - (2) 大会運営に関する他の事項が発生した場合は大会本部にて協議し連絡する。
  - (3) マウスガードを啜えているだけの選手はミスコンダクトペナルティとなる。
  - (4) その他は、「I I H F」ルールによる。
  - (5) フルリンク試合のホーム・ビジターについて  
全試合、対戦表左側のチームを仮ホームとし、パケットスにて、ホームチームを決める。
  - (6) フルリンク試合のベンチについては、対戦表の左側のチームが南側(電光掲示板)ベンチに、対戦表の右側チームが北側ベンチに入ってください。
  - (7) 3on3は、クロスリンクで試合No.の若番対戦を南側(電光掲示板)リンク、老番対戦を北側リンクとし、ベンチについて対戦表の左側のチームが東側(オフィシャル席側)に、対戦表の右側チームが西側に入ってください。
  - (8) 全試合終了後直ちに製氷(10分)を行います。  
タイムスケジュールに記載されている時間通りに練習を開始いたしますので、各チームは遅れないように準備してください。

11. 参加人
- (1) 選手登録は1チームにつき、25名以内とする。ベンチ入りの選手は、GK2名を含め22名以内を原則とする。最少人員はGK1名を含む6名とする。  
ただし、低学年は1試合に出場できる選手を16名までとする。
  - (2) ベンチ入りの役員は6名以内とし、最低1名は必ずベンチに入るものとする。

12. 表彰 優勝、準優勝チームには賞状を授与授与する。

13. 監督会 大会日程及び会場の都合上、監督会議は行いません。

14. 参加費
- (1) 参加料 期日までに下記口座に振り込みください。

小学生低学年クラス	18,000円
小学生高学年クラス	37,000円
中学生クラス	40,000円

振込期日 平成29年 7月28日(金)  
銀行名:山梨中央銀行 本店営業部  
口座番号:普通口座 1834881  
口座名:山梨県アイスホッケー連盟 競技・事業委員会  
会計 中野 徹明

- (2)参加申込はメンバー表に注意事項を厳守のうえ入力(記入)して頂き、  
7月30日(土)までに、Eメールにてお送りください。(期限厳守)  
なお、試合当日も試合開始1時間前にオフィシャルベンチに2枚提出してください。  
提出先:中野 徹明 E-mail: tetunii0327@dream.com

15. 開閉会 大会日程の都合上、開会式は行いません。  
各表彰は、試合状況を見ながら結果が決まった試合終了後に随時行います。
16. その他 (1)各チームとも毎試合ごと、1時間前までにオールメンバー表をオフィシャルベンチへ  
2部(添付のオールメンバー表を使用してください)提出してください。  
(2)参加選手は、必ず全員がスポーツ保険に加入してください。  
(3)出場選手は、必ず定められた防具を着用してください。  
(4)各チームのベンチは対戦表の左側のチームが、オフィシャル側から見て  
左側になります。また、左側のチームをホームといたします。  
(5)試合前後のあいさつ整列時には、事故防止のためヘルメットの着用を推奨します。  
(6)大会本部では「応急処置」は行いますが、その後の治療は各自の責任において  
行ってください。  
(7)レフェリーがユニフォームの区別が困難と判断した場合は、主催者側で用意した  
ベストをビジターチームに着用していただきます。